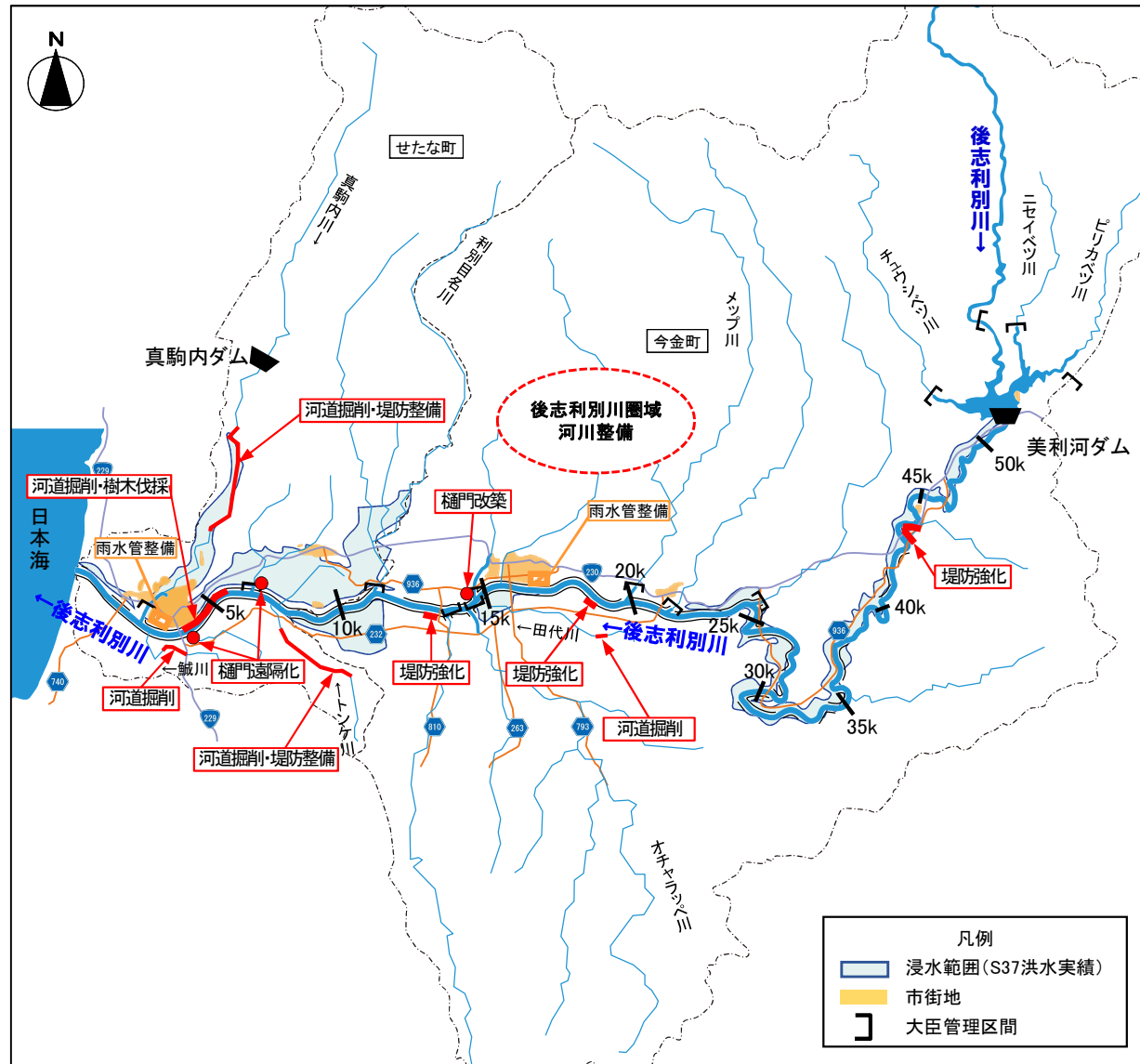


後志利別川水系流域治水プロジェクト【中間とりまとめ】（案）

～全国有数の清流が育む地域の産業と暮らしを守る治水対策の推進～

第1回 後志利別川
流域治水協議会
資料-4

○令和元年東日本台風では、各地で戦後最大を超える洪水により甚大な被害が発生したことを踏まえ、後志利別川水系においても、事前防災対策を進める必要があり、以下の取り組みを実施していくことで、国管理区間においては、後志利別川の堤防が決壊し、流域で甚大な被害が発生した戦後最大の昭和37年8月洪水と同規模の洪水を安全に流下させ、流域における浸水被害の軽減を図る。



■河川における対策

対策内容 河道掘削、堤防整備、堤防強化、樋門遠隔化 等

■流域における対策

- ・下水道雨水管の整備
- ・内水排除作業場所の整備
- ・利水ダム等2ダムにおける事前放流等の実施、体制構築（関係者：国、北海道、市町村、土地改良区など） 等

※今後、関係機関と連携し対策検討

■ソフト施策

- ・水位計・監視カメラの設置
- ・洪水予測等のプッシュ型情報提供
- ・避難場所・方法の見直し、避難経路の検討
- ・流域タイムラインの運用
- ・洪水ハザードマップの作成と周知
- ・水防災に関する講習会・防災教育の実施
- ・的確な水防活動のための水防訓練 等

※今後、関係機関と連携し対策検討

北海道管理河川（一級河川指定区間）

真駒内川、トンケ川 等

※具体的な対策内容については、今後の調査・検討等により変更となる場合があります。

